

年度 2009 学期 前期	曜日・校時 月・4	必修選択 必修	単位数 1
授業科目/(英語名)	英語コミュニケーション III (English Communication III)		
対象年次 2年次	講義形態 演習	教室	
対象学生(クラス等)	2Tj	科目分類 外国語科目(英語)	
担当教員(科目責任者) / E メールアドレス/研究室/TEL/オフィスパワー 担当教員:井石哲也 /Eメールアドレス: /研究室:非常勤講師控室 /TEL: 822-4107(活水女子大学) /オフィスパワー:授業前後			
担当教員(オムニバス科目等)			
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標 授業のねらい:英語の運用能力(特に聞き取り能力)の向上を目指す。 授業方法:TOEIC(Test of English for International Communication)の教材を用いて、リスニングおよびリーディングを中心とした演習を行う。 授業到達目標:各々の学生の英語基礎能力によって異なるが、平均 TOEIC450 点台の達成を目指す。すでに受験経験のある学生には、個別に学習法等についての相談に応じたい。			
授業内容(概要)/授業内容(毎週毎の授業内容を含む) 授業内容(概要) TOEIC の問題には、実際のビジネスシーンに登場する事例が数多くみられる。授業では、出題頻度の高いトピックを中心に、練習問題を解きながら、英語の語彙、表現とともに、文法についても理解を深める。実務に役立つ知識と技能の基礎を身につけてほしい。なお、初回の授業でテキストの販売を行うので、必ず出席すること。出欠席の取り扱いについても説明する。 第1回 導入:使用テキストの説明、評価について等 第2回 TOEIC の概要、演習:旅行・出張(以下、各回のトピックを記す) 第3回 電話応対 第4回 銀行・金融 第5回 看板・標識 第6回 健康・病気 第7回 料理・レストラン 第8回 天気 第9回 コンピュータ 第10回 道案内・交通 第11回 広告 第12回 交渉・取引 第13回 組織・人事 第14回 オフィスワーク 第15回 まとめ			
キーワード			
教科書・教材・参考書	The Next Stage to the TOEIC Test Basic (金星堂、2009)		
成績評価の方法・基準等	○定期試験 70%、授業での発表等 30%		
受講要件(履修条件)			
本科目の位置づけ /学習・教育目標			
備考(準備学習等)			